

■宣言者：まち・農整備部長 阿江孝仁

部の使命・方針

- ・市民が安全で安心して快適に生活することができる社会基盤づくりを推進する。
- ①国土交通省との連携のもと、防災・減災を踏まえた加古川の整備を推進する。
- ②ため池等の総合的な防災・減災対策を行う。
- ③基幹道路及び市内道路網の整備を推進するとともに、道路、橋梁等の計画的な老朽化対策に取り組む。
- ④農業及び農村の多面的機能の発揮のための地域活動や営農の継続等に対して支援を行う。

平成27年度重点目標	目標の概要	達成基準	達成度
1 加古川改修と滝野梶原線の整備	国土交通省との連携を密にしながら、滝見橋の架け替えに伴う加古川の改修と滝野梶原線の整備の早期完了を目指す。	加古川改修及び滝野梶原線整備に関係する用地及び物件の補償契約を締結するとともに、滝見橋の詳細設計を完了する。	達成基準どおり
2 ため池等の総合的な防災・減災対策	ため池等の改修により、防災力の向上及び維持管理の軽減を図る。	本年度予算によるため池等の改修に係る事業に早期着手し、設計・工事等を完了させる。	達成基準どおり
3 道路、橋梁等の予防的な維持管理及び市民生活に密着した道路の整備	道路ストックの点検調査による状態の把握、修繕計画に基づく計画的な補修等の実施により、第三者被害の防止に努める。	本年度予算による道路、橋梁等の整備や維持管理に係る事業に早期着手し、設計・工事等を完了させる。	達成基準をやや下回る
4 日本型直接支払制度の推進	多面的機能が適切に発揮されるようにするとともに、担い手の育成等構造改革を後押しする。	当該制度の適時の啓発、指導等により、取組組織延べ200組織を達成する。	達成基準どおり